

(様式 2)

## 役員・特定委員会委員の利益相反自己申告書

(算出期間： ～ )

日本門脈圧亢進症学会理事長 殿

申告者氏名：

所属(機関・教室/診療科)名：

本学会での役職名：

本学会所属委員会名：

### A 申告者自身の申告事項

項目	申告の基準金額	該当の状況	該当のある場合、企業名など
役員・顧問職	100 万円以上	有・無	
株	利益 100 万円以上/ 全株式の 5%以上	有・無	
特許使用料	100 万円以上	有・無	
講演料など	100 万円以上	有・無	
原稿料など	100 万円以上	有・無	
研究費/ 奨学寄附金	200 万円以上	有・無	
その他報酬	10 万円以上	有・無	

## B 申告者の配偶者、1親等内の親族の申告事項

該当者氏名(申告者との関係)：

項目	申告の基準金額	該当の状況	該当のある場合、企業名など
役員・顧問職	100万円以上	有・無	
株	利益100万円以上／ 全株式の5%以上	有・無	
特許使用料	100万円以上	有・無	
その他報酬	10万円以上	有・無	

**誓約:**私の利益相反に関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本門脈圧亢進症学会での職務遂行上で妨げとなる、これ以外の利益相反状態は一切ありません。なお、本申告書の内容は、社会的・法的な要請があった場合は、公開することを承認します。

申告日(西暦)                      年        月        日

申告者署名 \_\_\_\_\_